

森の中でお弁当を食べました

ステージ5 大宜味村・イギミハキンゾー 石灰岩の森を歩く

平成22年11月3日(水・祝)

時間: 9:00~14:30

場所: イギミハキンゾー

(ネクマ~六田山散策道)

昼食



猪垣

昔の人たちが、猪から作物を守るために積み上げた垣が残っていました。



大宜味つばきの会のガイドで、やんばるでもめずらしい、石灰岩の森を歩きました。



ガイドのお兄さんの話に釘付け!



石灰岩の森の中で



4つのグループにわかれて散策

グループ

さくら組



シークワサー組



たんかん組



そら組



H22年度やんばる3村持続可能な地域づくり応援講座「3村たまたま箱」

石灰岩の森について少し勉強しました。

閉講式



開講式



参加者アンケート (要約)

●発見・魅力を感じたところは

何度歩いても新しい発見に出会える、自然と一体感がもてた、変わった植物・小動物がいる、尾根筋、坊主森のビューポイント、椿の幹の美しさ、猪垣の摘み方、沖縄に落葉樹がある...

●わくわく・ドキドキを感じた場面は

ど根性の木、ちょうちょを写すとき、大宜味湾が見えた、眺め、でっかい木の根っこ、ガイドさんが立ち止まった瞬間、転んだとき、お弁当...

●自然を守りながら活用するためには

もっと生物の知識を増やす、ポイ捨てをしない、内外への活用の取り決めをつくる、小さいときから自然と触れ合うこと、ガイド付きツアーにする、安全管理、外来種をいれない、定期的な活動を継続していく...

3村たまたま箱

